

べんから nakagyo fushi

45号

令和3(2021)年 夏号

■編集・発行・問い合わせ■

社会福祉法人 京都市中京区社会福祉協議会 (中京区ボランティアセンター)
〒604-8316 京都市中京区大宮通姉小路下る三坊大宮町 121-2
中京区地域福祉センター内 (元教業小学校)
TEL. (075) 822-1011 (代表) FAX. (075) 822-1829

検索

中京区社協

インスタやってます @nakagyosyakyo
<https://nakagyo-syakyo-kyoto.jp/>
E-mail : fukusi06@mediawars.ne.jp



正副会長就任のお知らせ ウィズコロナの日々にも社協の支えあり ふくしの絆でワンチーム中京区社協

この度、令和3年度第2回理事会において正副会長が選任されましたのでお知らせします。なお、任期は令和3年6月21日から令和5年6月まで。

会長	村上 繁樹 (前列)
	(城巽学区社会福祉協議会)
副会長	田邊 正 (後列右)
	(朱六学区社会福祉協議会)
副会長	鵜飼 泉 (後列中央)
	(中京区民生児童委員会)
副会長	久田 基代 (後列左)
	(富有学区社会福祉協議会)



就任の挨拶

初夏の候、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、私も本年6月21日付、中京区社会福祉協議会会長並びに副会長に就任しました。微力ではございますが、地域福祉に携わる多くの方々のお知恵をいただきながら、役職員一同連携を深めチームワークを大切に地域福祉の一層の発展に努力してまいります。何卒、よろしくお祈り申し上げます。

当法人は「みんなが ふれあい・つながり・

ささえあう 中京のまち」を理念に掲げております。高齢者のみならず、子育て世代や障がいのある方などが、普段の暮らしで不安を抱えた際には声を汲み取り、生きづらさを抱えた方には寄り添うなど、社会福祉協議会の支援、取り組む活動の領域は幅広くなっています。日々の暮らしの中で生じる福祉課題について、少しでも早い気づきと支援が求められます。社協活動はそれらに向き合い、何とかしよう・したいと願う地域の力を結束させ、出会いの場づくりや絆づくりを通して福祉の風土を築いていくことに他なりません。新体制の出発にあたり、これまでも増して皆様のご支援ご鞭撻を賜りますよう、切にお願い申し上げます。

社会福祉協議会(社協)とは?

社会福祉協議会(社協)は、社会福祉法に基づく社会福祉法人で、地域福祉の推進を目的としている民間組織です。「住民参加」と「住民主体」の考え方のもと、中京区内の地域団体・当事者団体・福祉関係団体・ボランティア団体・福祉施設・行政等とネットワークを組み、「福祉のまちづくり」を目指して取り組んでいます。



本紙は共同募金の配分金によってつくられています。

コロナ禍でも中京の福祉活動はつながり続けています。

新型コロナウイルスの感染拡大で、地域のお年寄りや子どもを支える活動の制限が余儀なくされました。それでも、新たな発想で活動をひろげたり、オンラインを活用したりする取り組みが中京区内でも進んでいます。取組の一部を紹介します。

中京区子どもの居場所情報交換会を開催「地域とのつながり」、「メニュー」、「食材・物資」に関する工夫をテーマに情報交換

子どもの育ちをサポートする子どもの居場所や学びの場、食堂が中京区でも増えています。6月3日元教業小学校において、子どもの居場所づくり『支援の輪』サポート事業・中京区情報交換会を開催しました。当日は、会場とオンラインのハイブリッド型で実施となり7団体が参加されました。コロナ禍で集まる取組ができずにお弁当の配布に切り替える団体も多いですが、活動者の方々は「お弁当をわたすときには、子どもたちの表情やしぐさ、会話を通して元気かどうか確認しています」、「お弁当をうけとったときにワクワクしてほしいなと作り手も張り切っています」、「自分たちが「元気」をもらってます」と話されます。また、情報交換会にはこれから活動をはじめられる団体も参加さ

れ、既に活動をはじめている活動の方から、「(子どもの居場所づくりは)「地域」と「学校」とつながっておくことはとても大事」とアドバイスを送られる場面もありました。身近な地域で子どもを支える取組をすすめる活動者の方々は、「コロナ禍でできないことの制約もあるけど、今だからできることを考えながら頑張っていきたい」と、目を輝かせておられとても有意義な場となりました。



学区社協の活動

感染症対策に気をつけなければならない日々が続く中、創意と工夫の取組を紹介します。

①屋内から屋外に変更して続けています。

朱七学区では、これまで小学校の体育館で毎月1回の筋力トレーニングを開催していましたが、コロナ対応で屋内での活動が難しいため、令和2年10月から朱七学区老人クラブ連合会「朱雀第七新生クラブ連合会」と共催で毎週土曜日に介護予防の取組として「桜公園すこやか健康体操」を開催しています。この他にも、本能学区や明倫学区などでも同様の取組が広がっています。

②訪問活動

龍池学区では、コロナ禍以前より、65歳以上の独居の方や、70歳以上の方が誕生日を迎

えられた月に、ご自宅を訪問してお赤飯をお届けする、誕生日配食を行っておられます。竹間学区などでもお手紙とお花を持参してお祝いされるお誕生日訪問の取組が始まっています。

③新型コロナウイルス感染症に負けない 中京の福祉活動「べんがらごうし情報便」を発行

緊急事態宣言で地域活動は停滞させては行けないと区社協では、相談窓口やコロナに関する最新情報を掲載した号外広報紙(べんがらごうし情報便)を4回発行しました。この情報便は配布を希望する学区社協と共同作成し、町内回覧や福祉委員を通じて見守り訪問での手渡しで地域に届けられています。

ボランティアセンターからのお知らせ

ボランティア活動や講座をご紹介します。

「中京・ゆい」が『福祉教育プログラム』を作成

中京区地域福祉活動計画第四次プランをもとに、中京区ボランティア・市民活動連絡協議会「中京・ゆい」参画団体が『福祉教育プログラム集』を作成しました。この冊子には、区社協が提供するプログラムも加え9プログラムが掲載されています。区社協が窓口になり、依頼者とボランティアグループを繋ぎ、実施のお手伝いをします。教育機関、地域、ボランティアが連携して認め合い、支え合う社会を目指します。小学生・中学生・高校生、地域での学びの場でご活用いただける内容になっています。

福祉教育プログラム集→



中京・ゆいとは

中京区内で活動するボランティア団体で構成されたネットワークです(参画10団体)。定期的に団体同士での情報交換をおこなったり、区社協と協働して講座などを開催し、ボランティア活動の活性化に取り組んでいます。地域行事やBivi 前土曜マルシェ、ゼスト御池啓発河原町広場などでも啓発活動を展開しています。中京・ゆいに関心のあるグループ、団体の方は区社協までお問い合わせください。



小学生親子対象「親子で学ぶ災害への備え」オンラインで開催

コロナ禍でも切れない「つながり」を目指して、3月に中京区地域福祉センター会議室で親子防災教室をオンラインで開催しました。講師の「防災寺子屋・京都」代表太田 興さんは、画面越しに参加の子どもさんと親御さんに「西日本は地震の活動期に入っている。いつ災害が起こってもおかしくない。自分ごととして捉えてほしい。自分の命はもちろん、他の人たちも救えるよう、自ら考え、行動できるようになってほしい」とやさしく語りかけられました。発砲スチロール

で手作りしたプレートを使い、地震発生のメカニズムをわかりやすく説明した後、災害時に役立つ「てるてる担架」、「ごみ袋でポンチョ」を作成しました。今年度も3月に開催を予定しています。講座の詳細は決定次第、HPでもお知らせいたします。

オンラインでの参加者子に「てるてる担架」を教える講師の太田さん!



区社協の支援

・災害時にも役立つ訪問見守りの手引きを作成

コロナにより誰もが気軽に参加できる通いの場は休止や延期が続いています。外出を控え家で過ごすことが多く、高齢者のフレイルが懸念されることを受けて区内の福祉関係者らが、高齢者を見守る団体や地域支援者に訪問や見守りで異変にいち早く気づくチェックリスト「高齢者の訪問見守り 気にかけてサイン」を作成しました。

・筋力低下を防ぐ「自宅 DE 貯筋体操」動画配信!

中京区地域介護予防推進センターの協力で自宅でできる筋力トレーニングを区社協 HP で動画配信しています。外出が難しい時に筋力が衰えないようにぜひご利用ください。

・オンライン活用支援

複数の地域団体より集まらない今だからこそオンラインを学びたいとの声を受け、「LINE」と「ZOOM」の使い方を学ぶ情報交換会を実施しました。「また機会が欲しい」「役員間で活用したい」など積極的なご意見が多くありました。



中京区ボランティアセンターのご案内

中京区社会福祉協議会では、ボランティア活動に関する各種情報を用意して、皆さまのお越しをお待ちしています。

お気軽にお電話、メールでお問合せください。

ボランティア情報

「ボランティアがしたい」「ボランティアをしてほしい」に寄り添い、希望の情報を提供し、マッチングもさせていただきます。

保険・助成金情報

● **ボランティア保険**：ボランティア活動をする「個人」を対象としています。

プラン（基本コース、天災コース）、補償額によって保険料が異なります。（基本コース：250円より/年）

● **福祉行事保険**：非営利の公益的行事を行う主催者を含む参加者を対象としており、障害補償、賠償責任補償もあります。プラン（日帰り、宿泊）、行事内容によって保険料が異なります。（日帰り行事 30円より/人）

● **助成金**：民間助成の申請のご相談を受け付けます。



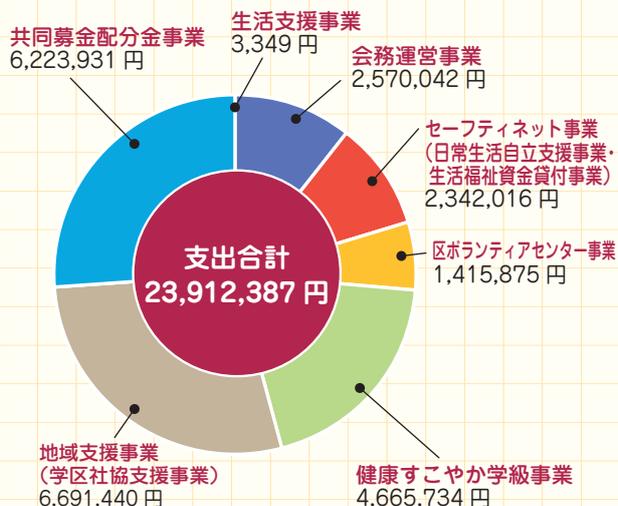
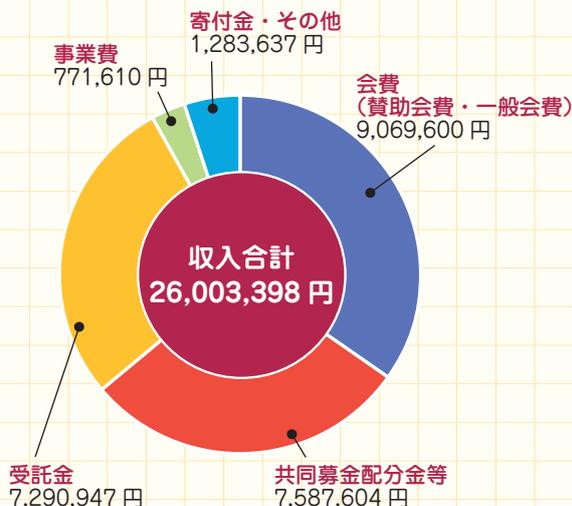
区内を拠点に地域福祉推進と社会福祉の向上を目的とする団体への 機材・会議室の貸出し

※事前にお問い合わせください。

備品機材 白黒コピー機・印刷機、丁合機、紙折り機、プロジェクター、マイクセット、レクリエーション器具（ボーリング、輪投げ、スカットボールなど14種）、車いす（7台）
オンライン機材の貸し出しもはじめました！

会議室 土日祝日及び年末年始を除く平日
午前（9時～正午）・午後（13時～17時）の2部制 200円/1部

中京区社会福祉協議会 令和2年度決算報告



弁柄格子（べんがらこうし）は、京都の町屋でよくみられます。本来は、良質な赤土で塗った格子戸の意味ですが、京都では黒っぽい感じのべんがら格子の風景がよくみられます。しっかりと上品でかつ京都市内の中心部に位置する中京らしさあふれる福祉のまちづくりをイメージしています。